

大和重工株式会社（コート番号5610 東証2部）

〒 731-0221 広島市安佐北区可部一丁目 21 番 23 号

TEL082-814-2101 FAX082-814-2109

平成 19 年 8 月 30 日

本社工場の電気炉導入のお知らせ

～ 産業機械部門の生産体制強化：キュポラから電気炉へ ～

大和重工株式会社（社長：田中 保昭）は、本社工場（広島市安佐北区）の現在の溶解炉 10トンキュポラを、老朽化により更新することとしました。新溶解炉については、好調な工作機械及び造船業界の需要を背景に、今後も高水準の受注が見込まれる鋳物部品の生産体制の強化を図るため、25トン電気炉2基とすることを決めました。

電気炉は平成19年9月に着工し、平成20年8月から稼動する計画で、工作機械向けのベッドや造船業界向けのシリンダーフレーム等の増産を行います。電気炉2基の導入に関わる総投資額は約8億円、本社工場の生産能力は月産1200t、平成19年対比で約10%アップを計画しています。

【電気炉更新の狙い】

1985年設置の溶解炉（10トンキュポラ）の老朽化や高度な技能継承が難しくなりつつあることもありますが、電気炉への更新で日々の出湯を可能にし、稼動の効率化によるコスト削減で、競争力の強化を図ります。さらに、工場周辺への粉塵や臭いを減少させるとともに、産業廃棄物となるライニングの発生量を抑え、環境面への配慮も強化していきます。

電気炉導入は当社の強みである大型鋳物の生産から加工までの一貫体制におけるコアコンピタンスと位置付け、将来的には現状の工作機械、造船以外の他業種へ事業展開を広げていく方針です。

【電気炉の概要】

1	電気炉の正式名称	25t 高周波炉 2基
2	設置場所	本社工場（広島市安佐北区可部 1-21-23）
3	着工予定	平成19年 9月
4	稼動予定	平成20年 8月
5	投資総額	約8億円（電気炉、受電設備、建屋費用含む）

【お問い合わせ先】

大和重工株式会社

経営企画部 企画グループ 大津 TEL：082-814-2101 FAX：082-814-2109
経理グループ 楠 同上
技術部 木村 TEL：082-814-2105 FAX：082-814-2109